



学校だより 園里っ子

須坂市立豊丘小学校
令和4年11月30日
文責：中沢 裕子
TEL026-245-0491
※HPでもご覧いただけます

コロナ禍での学校行事を終えて

10月後半から、11月にかけては音楽会、親善音楽会、ジュニアエコノミーカレッジの販売活動、社会科見学、人権講演会、様々な対外的公開授業（図工、生活科、体育）等、もともと大きな行事が予定されていましたが、そこにコロナ感染拡大の影響で9月末から延期となった修学旅行が加わり、子ども達にとっては行事続きの11月となってしまいました。

本校でも10月末から相次いで5、6年生が学級閉鎖となる事態に、これらの行事をどう運営していくかは、本当に苦しい判断の連続となりました。急な予定変更も相次ぎ、保護者の皆様にも、地域の皆様にもご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。

様々な緊急対応を取りながらも、29日の東3校人権教育公開授業（3、4年生）をもって予定されていた行事、公開授業を全て終えることができました。子ども達の頑張りとお保護者の皆様をはじめとする多くの皆様のお力添えに感謝いたします。ありがとうございました。

10月～11月の活動から

1. 2年生 乗り物遠足（10月5日） 自分で切符を買って小布施まで電車で行きました。町図書テラソやミルグリーンを見学したりしてきました。シヤージーン牛にも触らせてもらいました。



3. 4年生 給食センター見学（10月3日） 新しくなった給食センターで、給食がどのように作られているのかを見学しました。衛生面の工夫や食についての学習を体験や見学を通して学びました。



5年社会科見学（10月14日） 公共公共交通機関を駆使して県立美術館、城山公園、善光寺、信濃毎日新聞社印刷局長野製作センターを見学しました。よく見、よく聞き、考える姿が見られました



6年戸隠化石館見学（10月11日）

修学旅行（11月16日～17日）

戸隠化石館では、地層の露頭部分を現地で見学したり化石についての説明を聞いたり、理科の学習としての見学を行いました。9月から11月へと延期になった修学旅行は、東京で科学博物館、国会議事堂、JALの整備工場、横浜で八景島シーパラダイスをそれぞれ堪能しました。



音楽会（10月28日、11月24日）



コロナの感染レベルが急激に高まる中、全校児童と発表学年の保護者のみが体育館で鑑賞し、他はオンラインでの鑑賞という形での音楽会となりました。また6年生にとっては最後の音楽会の当日に学級閉鎖という事態が発生し、それによって親善音楽会への参加もできなくなってしまいました。1～5年生は、練習の成果を存分に出し切り、どの学年も持ち味を生かした素敵なハーモニーを奏でました。ただ、音楽会当日は6年だけでなく5、6年生

の合奏発表もできなくなってしまいましたので、保護者の皆様には11月10日にケーブルテレビの撮影もかねて5、6年生の合奏と6年生の合唱発表を見ていただきました。全校の児童に向けては、11月24日のなかよし集会の場で、小林教育長先生はじめ教育委員の皆様にご臨席をいただき5、6年生の合奏、6年生の合唱、全校合唱の発表を行いました。困難な状況でも一人一人が持てる力を精一杯発揮し、心から演奏し歌う姿が本当に素晴らしい音楽発表となりました。

小林教育長先生からは、「聞く人の心に歌う人の気持ちがずっと入ってくる素直な歌声、素晴らしい演奏に感動しました。聞かせていただいて本当によかった」というお言葉をいただきました。

5. 6年生のジュニアエコノミーカレッジ



5. 6年生が総合的な学習の時間に取り組んできた「ジュニアエコノミーカレッジ」での販売活動。学級閉鎖の影響で延期となり、11月23日の新そば祭りで販売することとなりました。小雨の降る中でしたが、主体的に考え行動する素晴らしい姿が見られました。保護者、地域の皆様のご協力もあり、全て完売となりました。本当にありがとうございました。

11月は、公開授業研究会も盛んに行われ、視聴覚放送情報教育全県大会（5,6年）、東三校人権研修会（3,4年）、生活科（1,2年）の研究授業の全てで、子ども達の素晴らしい姿が光っていました。